

第 64 回日本神経学会学術大会総括

—全体アンケートを中心に—

はじめに

第 64 回日本神経学会学術大会は、千葉県千葉市の幕張メッセにて 2023 年 5 月 31 日(水)から 6 月 3 日(土)まで 4 日間の日程で開催された。開催内容は、企画プログラムとして、学術プログラム 52 セッション、222 演題(うち英語 78 [35%])、教育プログラム(レクチャーマラソンを含む) 42 セッション、139 演題(英語 7 [5%])の講演が行われ、一般演題として、口演 48 セッション、259 演題(英語 113 [44%])、ポスター147 セッション、795 演題(英語 262 [33%])、学生・研修医セッション 52 演題、メディカルスタッフセッション 92 演題の発表が行われた。第 64 回大会は、新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症に位置づけられた直後に開催され、現地開催を基本としたが、規制緩和直後ということ、また会員への便宜から第 63 回大会に引き続きハイブリッド形式での開催とした。その結果、大会参加登録者数は 8817 名で、参加者数は現地参加 5,304 名、WEB のみ参加 3,141 名、合計 8,445 名であった。本稿では、大会終了後に実施された全体アンケートの結果を示しながら、第 64 回大会について総括する。

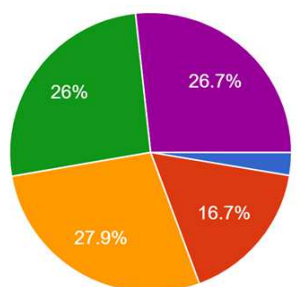
A. 参加者について

アンケートは大会終了後の 2023 年 6 月 6 日から 6 月 14 日の期間で、Google システムの Web 入力式で実施し、1,280 件の回答があった。アンケート回答者の年齢は 40 代以上が多く(Q-A1)、日本人がほとんどであり(Q-A2)、所属は一般病院、大学、開業医(Q-A3)が多いというのは例年通りであった。医師(Q-A4)、日本神経学会会員(Q-A5)からの回答が圧倒的に多く、原因は不明だが他職種、非会員からの回答が例年に比べ少なかった。今回新設された設問で脳神経内科専門医からの回答が 9 割を超えた(Q-A6)。

参加日は初日と最終日がやや少なかったが開催期間のなかで大きな変動はなかった。またややオンサイトが多いもののオンサイトと web は似た参加数であった(Q-A7)。

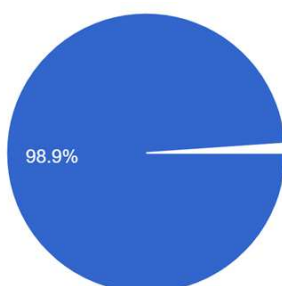
今後の学会開催形式に関してはハイブリッド開催を望む声が非常に強かった(Q-A8)。

Q-A1. 年齢



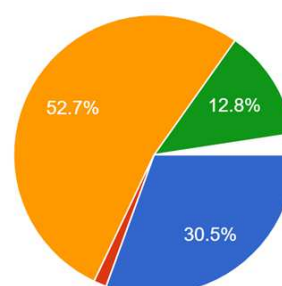
● ～30歳未満 Under 30 years old
 ● 30歳以上～40歳未満 between 30 and 40 years old
 ● 40歳以上～50歳未満 between 40 and 50 years old
 ● 50歳以上～60歳未満 between 50 and 60 years old
 ● 60歳以上～ 60 years old and over

Q-A2. 国籍



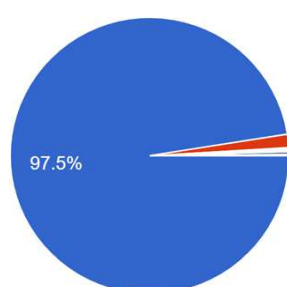
● 日本 Japan
 ● Singapore
 ● 中国
 ● 韓国（在日）
 ● Hong Kong
 ● Thai
 ● 香港
 ● Taiwan

Q-A3. 所属



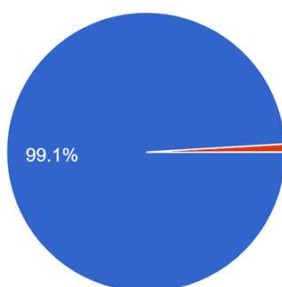
● 大学 university
 ● 研究機関 research institute
 ● 一般病院 general hospital
 ● 開業 private clinic
 ● 特別養護老人ホーム
 ● 国立病院
 ● 企業
 ● フリーランス

Q-A4. 職種



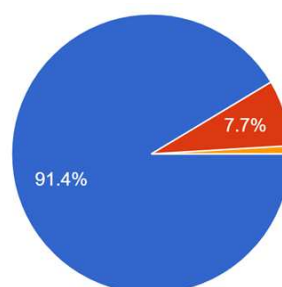
● 医師 medical doctor
 ● 研究者 researcher
 ● 看護師 nurse
 ● 臨床検査技師 clinical laboratory technician
 ● 臨床心理士 clinical psychologist
 ● 言語聴覚士 speech therapist
 ● 理学・作業療法士 physical/occupational therapist
 ● 介護福祉士 care worker

Q-A5. 日本神経学会会員か？



● 会員 member
 ● 非会員 non-member

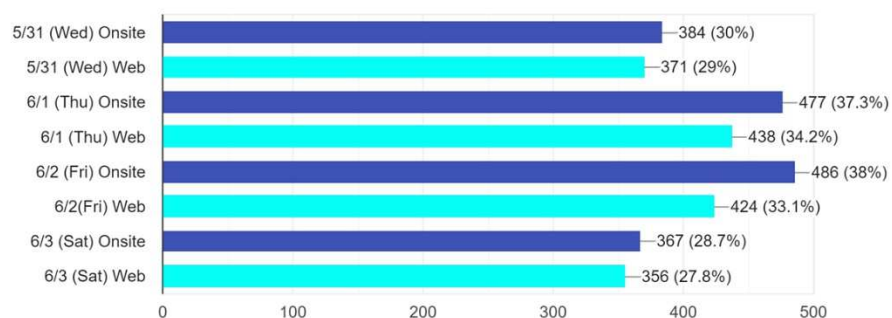
Q-A6. 脳神経内科専門医か？



● はい（神経内科専門医である）
 ● いいえ（神経内科専門医ではない）
 ● Overseas participants

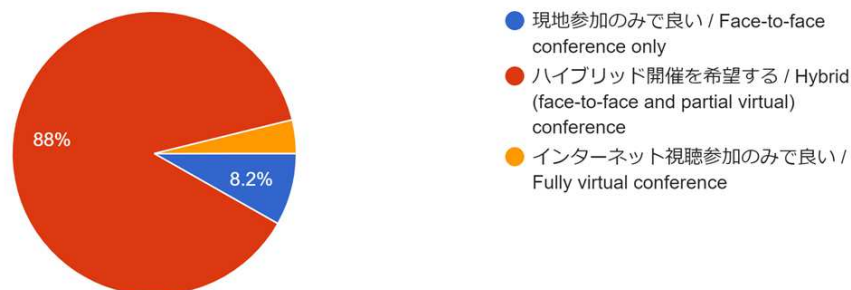
Q-A7. 参加日（紺はオンサイト、水色はwebでの参加）

1,280 件の回答



Q-A8. 今後、どのような学会の形式が望ましいと考えますか？

1,280 件の回答



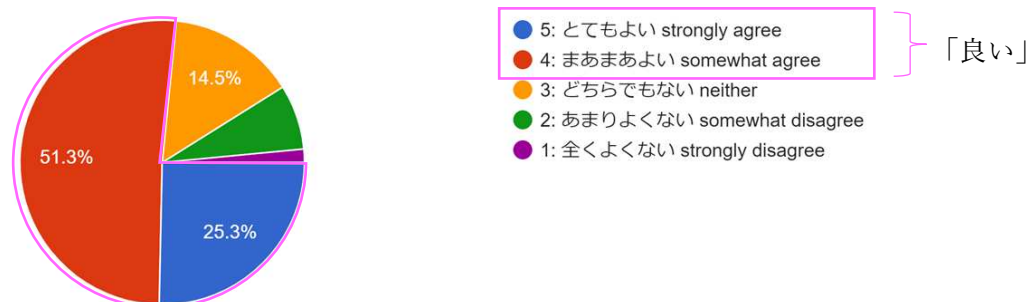
B. 運営について

1) Web 視聴、オンデマンド配信

Web 視聴に関しては参加の案内 (Q-B1)、実際の視聴 (Q-B2) とも 4. (とてもよい)、5. (まあまあよい) (以後、この総括内で 4. 5. を合わせ「良い」と分類する) の割合が高く、7 割以上の方が「良い」と判断された。オンデマンド配信は現地参加か Web ライブ視聴参加かにかかわらず、9 割以上が「良い」と極めて評価が高かった (Q-B3、B4)。

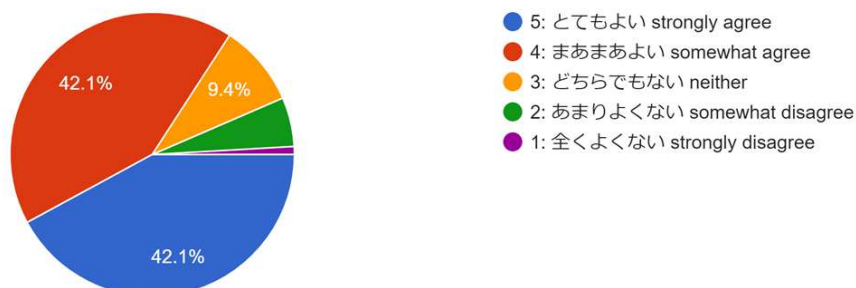
Q-B1. (Web ライブ視聴された方、お答えください) Web 視聴参加に関するご案内は適切でしたか？

786 件の回答



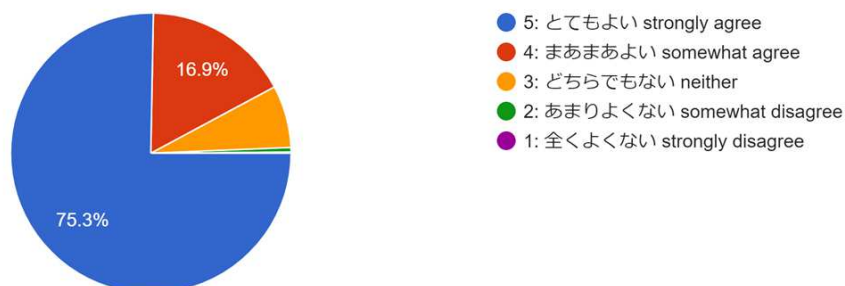
Q-B2. (Web ライブ視聴された方、お答えください) Web 画面は問題なく視聴できましたか？ (動画、音声など)

770 件の回答



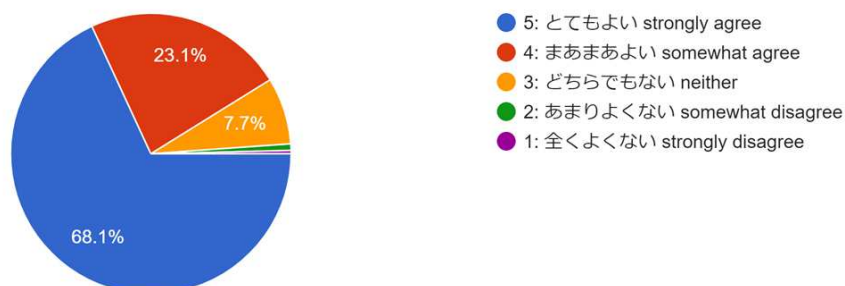
Q-B3. (Web ライブ視聴された方、お答えください) 6 月 15 日 (木) よりオンデマンド配信がされています。オンデマンド配信を行うことについて、どう思われますか？

765 件の回答



Q-B4. (現地参加された方、お答えください) 6 月 15 日 (木) よりオンデマンド配信がされています。オンデマンド配信を行うことについて、どう思われますか？

793 件の回答

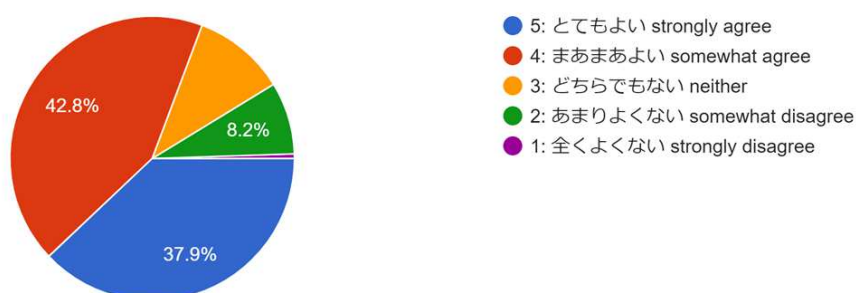


2) 会場

会場の広さは「良い」とする回答が8割を超えたが（Q-B5）、会場内の案内（Q-B6）、会場設備（ドリンク、休憩場所）（Q-B7）は「2.あまり良くない」がそれぞれ16.6%、13.8%と他設問に比し、比較的多い結果であり、課題を残した。

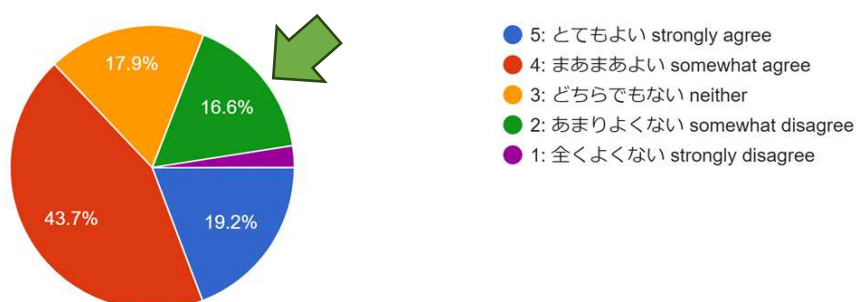
Q-B5. （[現地参加された方](#)、お答えください）会場の広さは適切でしたか？

767 件の回答



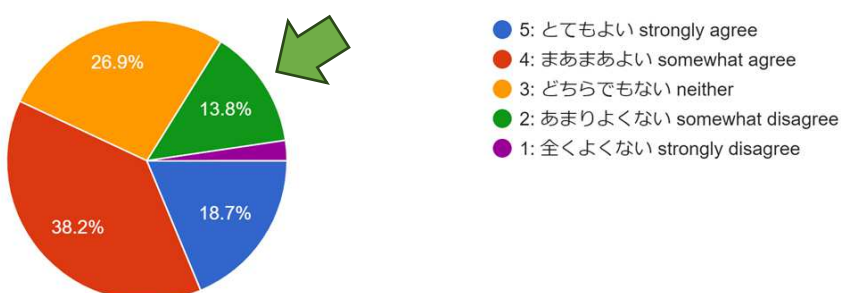
Q-B6. （[現地参加された方](#)、お答えください）会場内の案内はわかりやすかったですか？

769 件の回答



Q-B7. （[現地参加された方](#)、お答えください）会場設備（ドリンク、休憩場所など）は満足できましたか？

769 件の回答



3) 大会案内等

ポケットプログラム・抄録集の内容 (Q-B8)、学術大会ホームページ (Q-B9)、学術大会の案内メール (Q-B10) とも「良い」が7割を超えた。

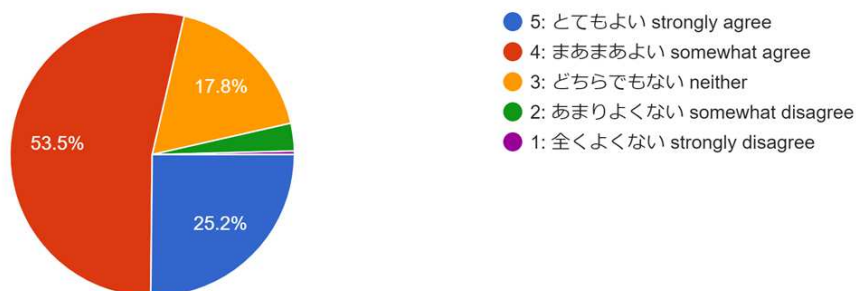
Q-B8. ([Web 視聴・現地参加された方とも](#)にお答えください) ポケットプログラム、抄録集の内容は役に立ちましたか？

1,238 件の回答



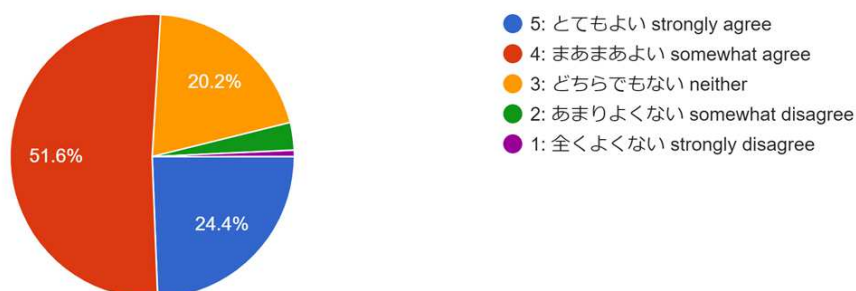
Q-B9. ([Web 視聴・現地参加された方とも](#)にお答えください) 学術大会ホームページは充実していましたか？

1,240 件の回答



Q-B10. ([Web 視聴・現地参加された方とも](#)にお答えください) 学術大会関連のご案内のメールは充実していましたか？

1,243 件の回答



3) 大会案内等(つづき)

電子抄録アプリ (Q-B11) は「良い」が 58.2%にとどまったが、残りのほとんどは「3.どちらでもない」であり、問題はなかったと考えた。

Q-B11. ([Web 視聴・現地参加された方とも](#)にお答えください) 電子抄録アプリは充実していましたか？

1,197 件の回答



4) プログラム

プログラム構成 (Q-B12)、シンポジウムのテーマ選び (Q-B13)、一般演題からシンポジウムへの採択 (Q-B14)、レクチャーラソンの内容 (Q-B15) はいずれも「良い」が 7 割を超えた。特に学会において最も重要な要素であるプログラム構成 (Q-B12)、シンポジウムのテーマ選び (Q-B13) に関し 7 割以上の方が「良い」を、中でも 1/4 の方が「とてもよい」を選択されたこと、一定の評価を得られたことに関して関係各位に御礼申し上げます。

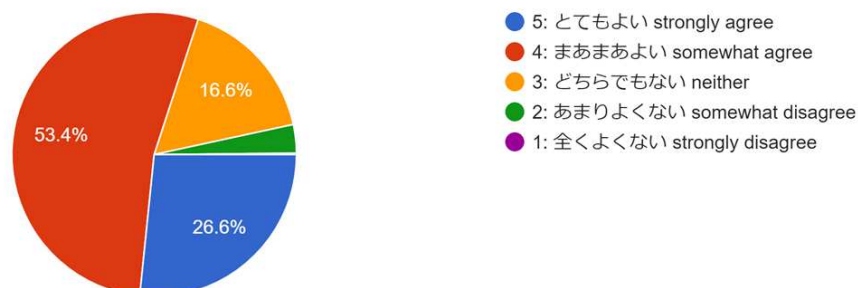
Q-B12. ([Web 視聴・現地参加された方とも](#)にお答えください) プログラム構成は満足いただけましたか？

1,241 件の回答



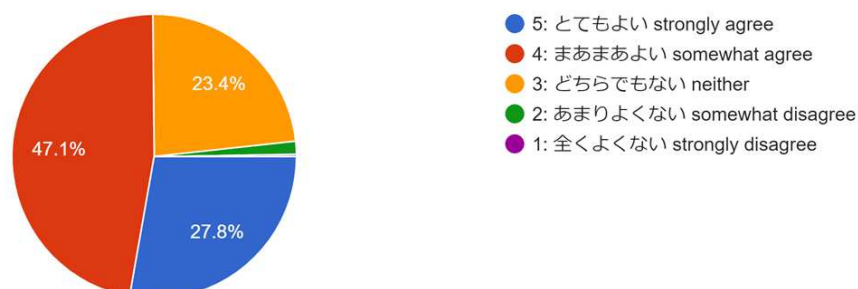
Q-B13. (Web 視聴・現地参加された方ともにお答えください) シンポジウムのテーマ選びはいかがでしたか? (臨床・基礎のバランス、新規性など)

1,236 件の回答



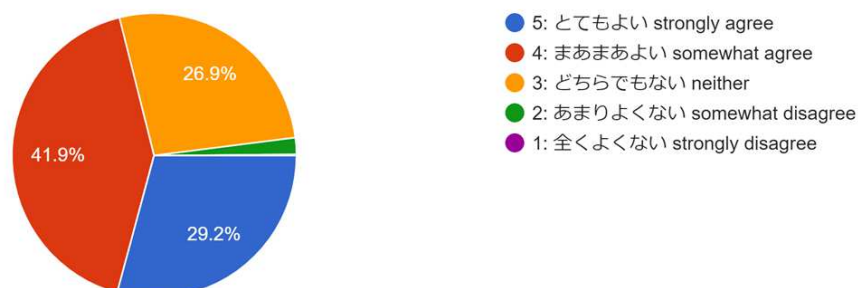
Q-B14. (Web 視聴・現地参加された方ともにお答えください) 一般演題からもシンポジウムに採択した演題があります。これは適切でしたか?

1,217 件の回答



Q-B15. (ライブ配信視聴 (LM-7~11 のみ)・現地参加された方、お答えください) レクチャーマラソンの内容についてはどう思われましたか?

743 件の回答

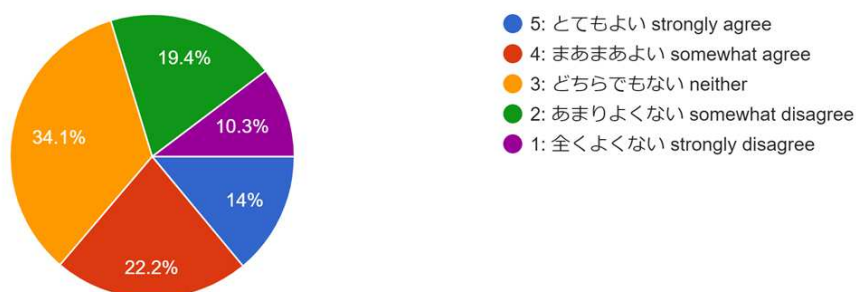


4) 単位制について

レクチャーマラソン 7～11 の①現地参加の場合に限る、②[事前予約制] の、[専門医単位認定セッション]とした点については、今回試みであったこともあり「良くない」が約 30%、しかも「1.全くよくない」単独で 10%を超え、今後、方法、内容を調整していくことが期待される結果となった (Q-B16)。

Q-B16. 今大会では試行として、6月2日(金)のレクチャーマラソン 7～11 において、現地参加の場合に限り、[事前予約制]の[専門医単位認定セッション]として開催させていただきました。これについてはどう思われましたか？

1,030 件の回答

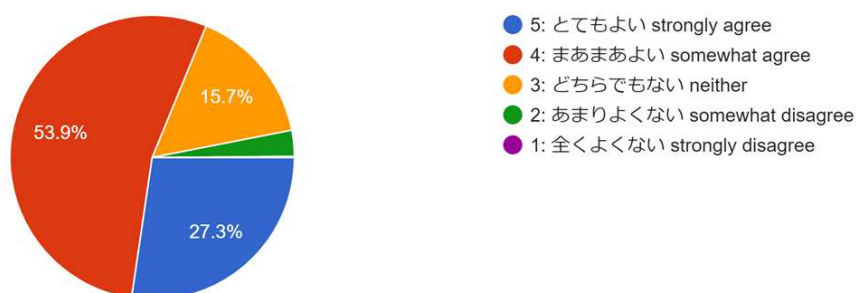


4) 発表時間、発表環境について

一般演題口演の発表時間 (Q-B17)、発表時のスライド投影や海外との中継 (Q-B19) は「良い」が 7 割を超え、肯定的な意見が大半であった。一方、ポスター会場の環境 (Q-B18) は「2.あまりよくない」が 15.4%あり、検討を要する。

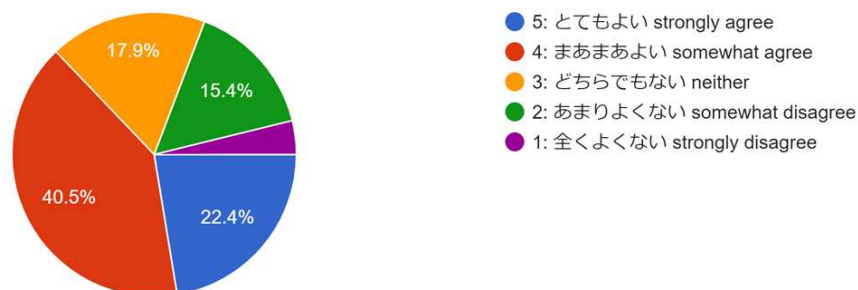
Q-B17. ([現地参加された方](#)、お答えください) 一般演題口演の発表時間 (10 分) は適切でしたか？

776 件の回答



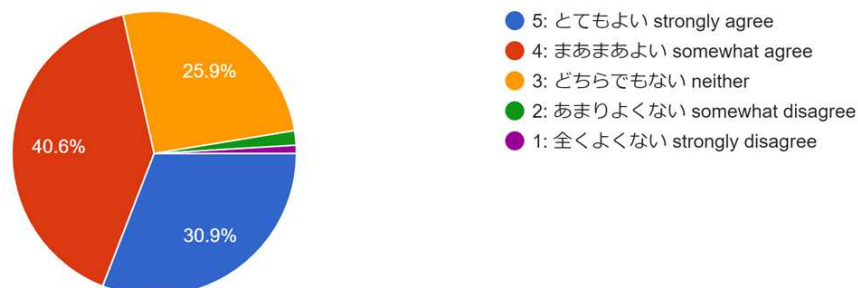
Q-B18. (現地参加された方、お答えください) ポスター会場の環境 (広さなど) は適切でしたか？

754 件の回答



Q-B19. (現地発表者の方、お答えください) 発表時のスライド投影や海外との中継など、問題なくご発表いただけましたか？

424 件の回答

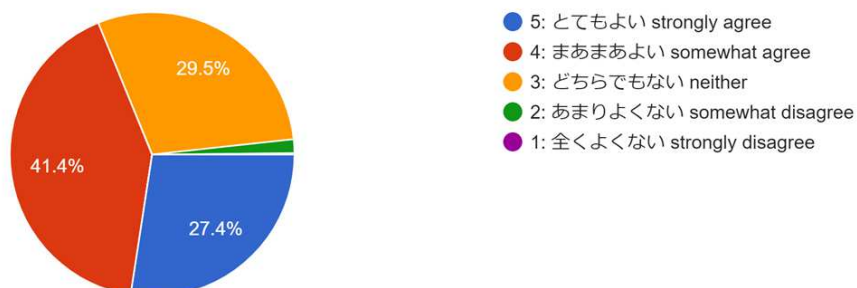


5) 各種セッションについて

学生・研修医セッションは (Q-B20) は「良い」が7割弱で有用との判断と考えた。一般演題の海外演題と、国内演題を同じセッションで扱っていること (Q-B21) についても7割を超える方が「良い」と判断された。レジデントクリニカルトーナメント (Q-B20) は「良い」が51.5%にとどまったものの、残りのほとんどは「3.どちらでもない」を選択されており、問題はないものと考えた。後述の自由記述では評価する声があり、実際に参加されたかは今後、同時に調べても良いかもしれない。

Q-B20. (現地参加された方、お答えください) 学生・研修医セッションは有用と思われましたか？

638 件の回答



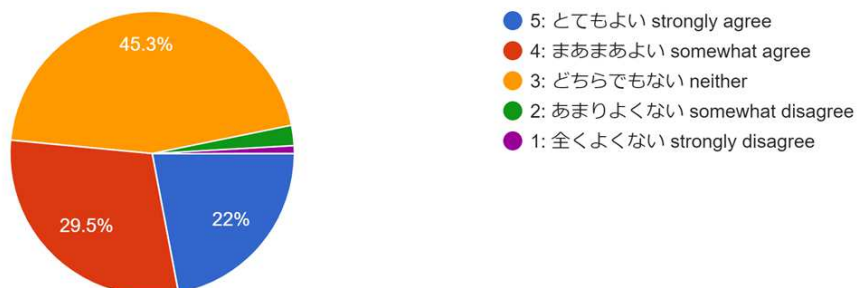
Q-B21. (現地参加された方、お答えください) 一般演題の海外演題と、国内演題を同じセッションで扱っています。これは適切ですか？

705 件の回答



Q-B22. (現地参加された方、お答えください) 本大会のレジデントクリニカルトーナメントについて、どう思われましたか？

563 件の回答

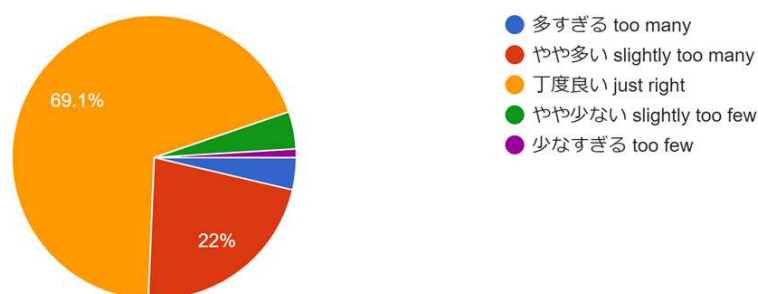


5) 各種セッションについて(つづき)

全体のセッション数 (Q-B23)、英語のセッション数 (Q-B24) は「丁度良い」が7割弱であり、大きな問題はないものの、「やや多い」が2割ほどであった。特に英語のセッション数 (Q-B24) は「多すぎる」との回答が10%ほどあった。

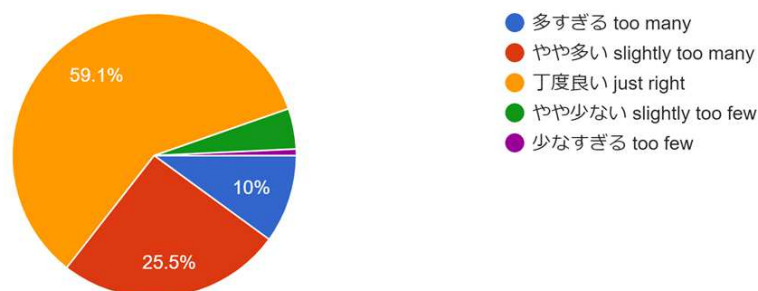
Q-B23. (Web 視聴・現地参加された方ともにお答えください) 全体のセッション数について、どう思われましたか？

1,228 件の回答



Q-B24. (Web 視聴・現地参加された方ともにお答えください) 英語のセッション数について、どう思われましたか？

1,216 件の回答

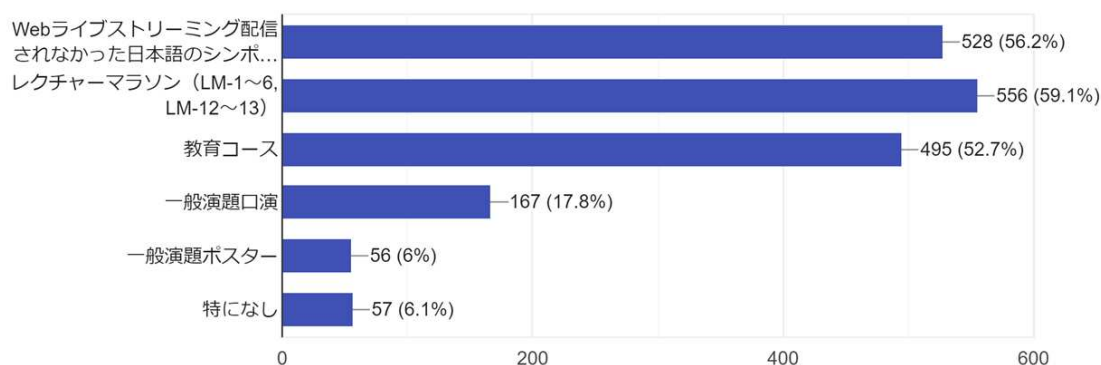


5) 各種セッションについて(つづき-2)

Web ライブストリーミング配信があればよかったと思われるセッション (Q-B25) は「レクチャーマラソン (LM-1~6, LM-12~13)」、「Web ライブストリーミング配信されなかった日本語のシンポジウム、ホットトピックスなど」、「教育コース」の順でいずれも5割以上の方が配信があればよかったと考えられた結果であった。

Q-B25. (Web ライブ視聴された方、お答えください) 今回、Web ライブストリーミング配信対象外であったセッションのうち、Web ライブストリーミング配信があればよかったと思われるセッションはあったでしょうか？(最大2つまで選択可)

940 件の回答

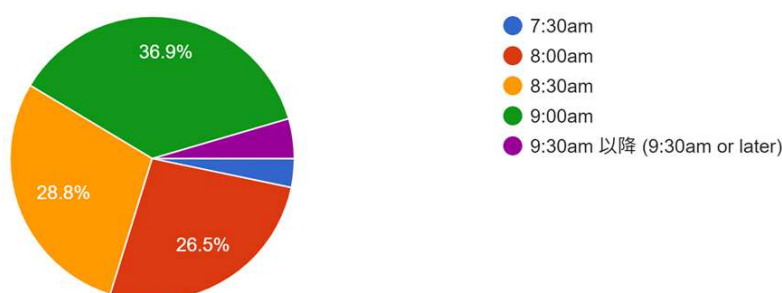


5) 学術大会の開催時間、開催時期

学術大会の開催時刻 (Q-B26) は 8:00~9:00 が 9 割を超え、8:00、8:30、9:00 では意見が分かれたが 9:00 が 36.9% で最多であった。開催期間 (Q-B27) は 3 日間と 4 日間がほぼ半々という結果であった。開催曜日 (Q-B28) については「今のまま (日曜は入らず) 土曜日+平日」が 7 割弱で「土日を含める」が 25% ほどであった。

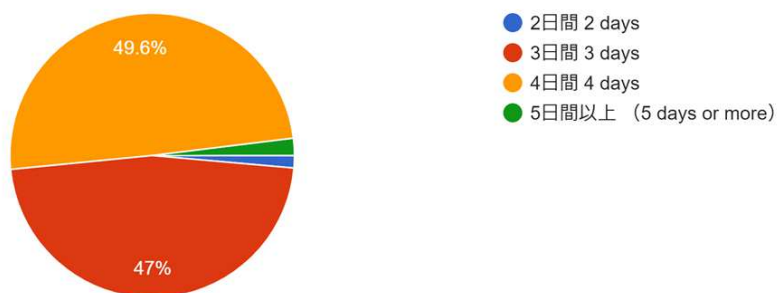
Q-B26. (Web 視聴・現地参加された方ともにお答えください) 今後の学術大会の開始時刻について、適切と思われるものをお選びください。

1,280 件の回答



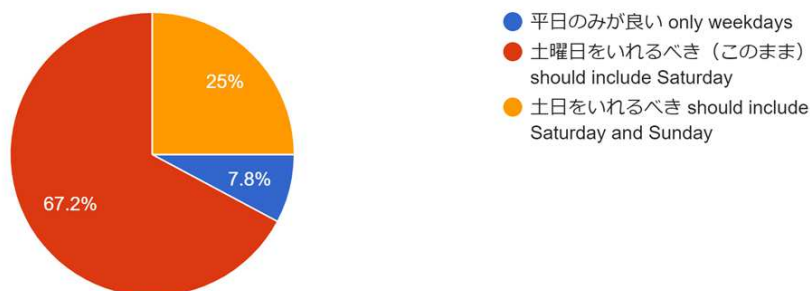
B-27. (Web 視聴・現地参加された方ともにお答えください) 今後の学術大会の開催期間について、適切と思われるものをお選びください。

1,280 件の回答



B-28. (Web 視聴・現地参加の方ともにお答えください) 今後の学術大会の開催曜日について、適切と思われるものをお選びください。

1,280 件の回答



6) 運営の評価出来る点、課題(自由記述)

回答は内容ごとにできるだけまとめ、同様意見は一部割愛した。

運営の評価できる点については圧倒的にハイブリッド/web 配信/オンデマンド配信を評価する回答が多かった。会場のスペースの広さ、コンパクトな配置に対する評価も高かった。メール・アプリ・Twitter・ホームページなどソーシャルメディアの利用を評価する声も寄せられた。シンポジウム、教育コース、マラソンレクチャー、生涯教育セミナー、プレナリーなどの内容を評価してくださる声が多く寄せられ、関係者各位のご尽力の賜物とこの場を借りて深謝申し上げたい。運営に関してはスムーズであったとの評価が一定数みられた。

一方、課題については

・単位に関して Web 配信で On demand や Live 以外でも単位を認めて欲しいという意見が複数あった。

・Web/ハイブリッド/オンデマンド配信に関しては、拡充を求める声が非常に多く寄せられました。今後の検討課題の筆頭と考える。

・プログラムに関しても、教育講演、シンポジウム、ハンズオンなどの拡充を求める声が

複数寄せられた。COVID のセッションはあるべきだったという意見、シンポジウムに
もっと若手の発表を取り入れるべきという意見、企業の宣伝にならないようなセッショ
ン作成時に配慮すべきとの意見があった。

- ・ 運営に関してはさまざまな意見、要望があり、改善できるところはするべく配慮いた
きたいと考えた。
- ・ 特に台風と交通機関の乱れへの対応の不備は大きな反省材料で有り、交通・気象情報の
リアルタイムな入手と役割者の確保、交通機関が乱れた場合の効果的なアナウンス方法
の見直し、迅速なイベント中止判断と役割者・参加者への周知方法の確保などが課題と
考えた。
- ・ 会場に関してはポスター会場の狭さ（特に企業スペースと比較して）を指摘する声が非
常に多く寄せられた。あと、休憩スペースが少ないとの指摘も複数あり、今後の大会で
はご配慮いただきたい。

B-29. (Web 視聴・現地参加の方ともにお答えください) 全体を通じて、本学術大会の運
営において評価できる点があれば教えてください。

【ハイブリッド、web、オンデマンドでの運営】

- ・ ハイブリッドであったこと/ハイブリッドとした点/ハイブリッド/ハイブリッド開催/ハ
イブリッド形式のお陰で、オンラインを利用することで拝聴できる講演が増えました。
/ハイブリッドだったこと/ハイブリッド開催できた点
- ・ ランチョンが zoom で配信された
- ・ web で聞けてとても良かったです。/Web 参加できたのが良かったです。/web 視聴可
能であること/WEB 開催はとてもありがたいです/Web 視聴も可能となっていたこと。
/ 台風の影響で、現地参加できずでも、web があったのでよかった。/web 参加可能で
あること/時間が取れない時にセッティングしておけば、自然に視聴することが出来た
こと。/ Web 参加があったこと/単位取得のための web 視聴はとても助かります。
- ・ オンデマンド再生が予定されてるのは良いです。/現地のみですと裏で興味あるトピッ
クが覗けず、オンデマンドしていただけるのが非常にありがたいです。/オンデマンド
配信は非常にありがたいです！/オンデマンドで視聴できるセッションが多く、期間が
長いことは大変良い。/ web で移動しないで聴講できる制度はぜひ存続してほしい/オ
ンデマンド配信があること/働きながらでは全日程の参加が困難なため、オンデマンド
配信があり、大変感謝しています。/オンデマンド配信がたくさん見れるのでありがた
いです。
- ・ WEB 配信、オンデマンド配信になるべく多くのセッションを入れた点
- ・ 配信が充実していて良かった
- ・ LIVE 配信のセッションが多く、ありがたかったです。

- ・ Web で日本語セッションが前回より多かった点

【会場】

- ・ 託児所が設置されていた
- ・ 会場が広く、十分に座るスペースが確保され快適だった。/会場に余裕があった/座って待機できる場所が多くあり、良かった。/休憩スペースが十分にあったのはよかった/国際会議場だけあって、部屋数や広さは十分確保されていました。/広い便利な会場を選択されたと思います。/ランチョンに十分余裕があったこと。その他立ち見もせずに済んだこと。
- ・ 近隣ホテルと会場が直結しており移動しやすかった
- ・ 会場内の部屋の配置がコンパクトで、分かりやすい動線だったのが良かったです。
- ・ 会場がわかりやすくてよい。
- ・ 会場の綺麗さ
- ・ コンパクトにまとまっていて移動しやすかった/比較的コンパクトに会場が配置されていました。
- ・ 聴講のアクセスがよく、発表もスムーズに行うことができました。
- ・ Excellent venue

【ソーシャルメディア利用】

- ・ 現地、メール、SNS など様々な形で学会情報が周知されていた点
- ・ メールでの案内がていねいだったと思います。/適度なメール配信があり役立った。/まめなメールが良かったです
- ・ アプリの充実ぶりが素晴らしいと思いました。/アプリが見やすかった。
- ・ Twitter での呼びかけ/Twitter での発信がよかった
- ・ デジタル化が進んでいること
- ・ Homepage が見やすい

【プログラム】

- ・ プログラムは充実していて楽しかった/プログラム配分が充実していました。
- ・ とてもよく構成されていたと思います
- ・ とても勉強になりました。
- ・ 代表理事をはじめとする学会執行部の考えが表に出ていて良かったです。
- ・ 内容が良く非常に楽しい学会でした。英語セッションの比率も良いです。
- ・ 興味ある演題が多かった
- ・ 今回脳生化学分野の基礎的なセッションが充実していたと思う。
- ・ 興味深いセッションが多く、楽譜の失読失書、前頭葉機能についてのセッションなど興

味深く、生涯教育セミナー、レクチャーマラソン、プレナリーなどもわかりやすく、勉強になったこと。

- Web での生涯教育が良かった
- シンポジウムの内容は非常によかったです/魅力的なテーマのシンポジウムが多かったです。
- 慣れない分野の基本的な知識を復習できてある意味で勉強のし直しができた。
- 教育的内容が多く充実していた。
- 土曜日午前の医薬品開発に関するセッションは多いに盛り上がったと思います。
- 5月31日の教育コースで、内原先生・生坂先生主催の誤診のセッションが面白かったです。
- JME のセッションが良かったです。寺田先生の双方向性のあるやりとりが良かったです。
- クリニカルトーナメントが最高だった。/レジデンドクリニカルトーナメントが良かった。
- 英語セッションが増えたこと
- Hands on の開催が良かった。たいへん感動した。
- 土曜日に生涯教育セミナーを設定していただき大変ありがたかったです
- 会期半ばに専門医単位を取得できるレクチャーマラソンが開催されたことは、出席と専門医単位取得の選択肢の幅が広がり良かったと思います。
- レクチャーマラソンは楽しかったです。
- 内容がとても充実していて、大変勉強になりました。/領域が多方面にわたっており、良かった。
- プログラムがよく吟味されていて、すばらしかった。
- 懇親会が楽しかった。
- シンポジウムのテーマや教育講演は、よく工夫されていたと思います。
- 会長講演が震えるほど感動しました。ありがとうございました。
- 学生参加ができた点/20年前と比べると若い先生や医学生に対して優しい会、参加しやすい会になりました。若い人たちが熱心に議論に参加できていていい刺激になりました。
- 同じ時間帯に同じ領域の講演や発表が重ならない配慮など、主催者側の細かな工夫を随所に感じました。
- 取り上げるトピックに興味深いものがいつもより多かった
- 内容が良かった
- 学術企画がとても充実していた。
- 幅広い演題内容が良かった。
- Good points: A lot of neurology books were available on-site. Overall the conference was

good and all the topics were relevant and interesting.

【運営】

- ・トラブル無く見事な運営だった/滞りなく終了したこと/・ 問題なく運営されていた
- ・ コロナ禍後の開催で大変であったと思います。台風の影響はありましたが、ご苦労様でした。
- ・ 会場内のアナウンスはわかりやすかったです
- ・ 親切
- ・ コロナ後の会としてはよく努力されていたと思います。
- ・ アンケートを行い、改善しようとしている点。
- ・ ランチョンの整理券廃止も良いシステムだったと思う。
- ・ 案内係がスムーズに誘導してくださっているのが印象的であった。
- ・ 久しぶりにオンサイトの開催で良かった
- ・ 現地の案内が分かりやすかった。/案内
- ・ 多くの演題・セッションを滞りなく遂行できていた点
- ・ 特に大きな問題はなく運営されていた/天候が非常に悪かったが特に混乱なく動いたのはよかった。/非常によく運営されていた。/スムーズに進行されていたと思います/素晴らしい運営でした。/スムーズに進行していた。
- ・ 参加しやすかった/参加しやすく、ホスピタリティを感じた。
- ・ 一般演題、ポスターの1題の発表時間がながく、よく議論できたので良かった
- ・ 臨機応変にご対応いただけた。
- ・ 参加者に大変配慮された運営・企画だった
- ・ 古くて動線に問題があるのが明確な会場でしたが、係の方が賢明に説明なさっていました
- ・ プログラムが、見やすい。わかりやすい
- ・ 製薬会社も多様で良かった。
- ・ 懇親会が形式的儀礼なく、会長の学術的姿勢を反映していると評価しています。
- ・ 無駄を省いた簡素な大会で非常に好感を持ちました。
- ・ 台風で来場できない発表者、座長がいたが、適切な代役を立てることができていたと思う。
- ・ Friendly for overseas participants

【その他】

- ・ 大変素晴らしかったと思います。/ありがとうございます/all/賑やかですばらしい大会でした。/非常に有益な学会参加になりました。お礼申し上げます。
- ・ 評価できる点はあまりない。

- ・ 特になし 多数

Q-B30. (Web 視聴・現地参加の方ともにお答えください) 今後改善が必要と思われる点があれば自由にお書きください。

【単位】

- ・ Web 配信で On demand や Live 以外でも単位を認めてほしい。
- ・ Web 参加でも、参加が証明されれば現地参加同様に講習による単位取得を可能にすべき。
- ・ レクチャーマラソン 7～11 において、現地参加の場合に限り、[事前予約制] の [専門医単位認定セッション] したことは地方の会員切り捨て（新規会員開拓諦め）につながっているのではないかとと思われる。
- ・ 単位のための出入場に時間がかかり講演が落ち着いて聞けなかったのは残念でした。
- ・ 単位が取れる口演の充実

【ハイブリッド、web、オンデマンドでの運営】

- ・ web で見れるものを増やして欲しい。/すべての会場を Web 視聴できるのが良いと思います。/配信ありの講演を増やしてほしい/リアルタイム視聴できるプログラムが限られておりウェブ参加しにくかった。/ Web 視聴のプログラムが少なすぎる。
- ・ web で見れるものは英語セッションが多かったですが、もう少し日本語セッションもオンラインで見たかったです。/配信内容が少なすぎる。配信された内容は英語でのセッションが多く、より日常臨床にもとづいたセッションを配信して欲しい。/配信が主に英語のみで通訳も無く、自分には一部しか理解できませんでした。救済下さい。/日本語のプログラムの WEB 配信を増やしていただきたいです。/ Web が英語の発表ばかりだった
- ・ Web のリンクの誤りがあり、ライブ聴講できなかったものがあった。
- ・ 教育レクチャーが現地のみの点。/WEB でレクチャーなど見れるようにして頂きたい
- ・ シンポジウムなど討議の時間にカメラがオフとなり視聴が辛い
- ・ web 講演会を視聴する URL にたどり着くまでが分かりにくい/ライブへの入り方が少しわかりにくかった
- ・ 時間によっては LIVE 配信があまりなかったこともあり、それが残念でした。
- ・ on demand が充実できれば会期中に参加出来なかった分野が視聴できて良い。
- ・ 教育コースの WEB 受講はもう少し締め切りを伸ばしていただけると助かります。
- ・ 教育講演はもう少しウェブの定員を増やして欲しい。土曜日は子育てのためどうしても参加できないのです。他にもそういう人がいるのではないかと思います。
- ・ 視聴の ID やパスワードがわからなくなったときにもう少し迅速に対応してもらえると良かった。

- ・生涯教育セミナーの Web 参加の定員をもう少し増やしてほしい。
- ・WEB 配信、オンデマンド配信のお知らせをもう少し早くほしい。/ web 参加について URL など開催直前の案内となったのが少し不安であった。
- ・ハンズオンも、WEB で参加できるようにしてほしい。
- ・オンラインでは、スライドが見られないことが時々ありました
- ・ランチョンは ZOOM でなければ、参加出来なかった、病院の PC はズームがないので、見れなかった。
- ・現地でも WEB 視聴ができるスペースがあるとよいと感じました（講演によっては、会場の席が足りないものもあったため）
- ・オンライン配信がスライド＋音声の形で、演者や座長の様子がわからないのが少し残念でした。
- ・レクチャーマラソンなど資料だけでも、誰でも閲覧できるようになれば幸いです。
- ・複数のセッションが同時開催のために視聴できない演題が多くありました。

【プログラム】

- ・教育講演を増やしてもらいたい。
- ・多様な内容をいれるため、シンポジウムの増加を希望します
- ・臨床に即した内容を増やす。
- ・中枢性免疫疾患のセッションが乏しかった。
- ・ハンズオンセミナーの充実化を求める。脳波の読影や電気生理検査、神経眼科、病理読影などを苦手とする脳神経内科医は多いはず。
- ・シンポジウムに一般演題や若手の発表を多く取り入れていただければと思います。/シンポジウムのテーマが毎年同じような内容・演者のものが多く、公募といいながらほぼテーマや演者が固定されているように感じます。それを防ぐためにも、一般演題や若手からの積極的な採択をお願いしたいと思います。
- ・mediVR カグラが一部のセッションを独占している点が気になりました。学術的にも興味深いデバイスであることは重々理解していますが、演者(原先生)の学会の商業利用とも言える発信の仕方(Facebook などでは本学会のセッションを独占したように発信していました)をされており、また、患者を演者とする観点は新しいとは思いますが、医学的な考察が可能であるとは思えず、このような発表の羅列は神経学会の格式を下げるものではないでしょうか。学術大会であれば発表に対しての何らかの閾値を設けるべきであり、また、これらの営利目的とした発表を許すのであれば、商業目的のセッションとして別枠を設けるべきであると思います。
- ・現在、世界で問題となってるコロナワクチンの議論がほぼないことが残念であった。
- ・LongCovid など注目のセッションは大きく扱うべきかと
- ・神経疾患の患者さんにとってコメディカルは重要な治療者である。にもかかわらず、こ

これらの参加者に対するセッションがあるにはあるが、やや少ない印象がある。教育プログラムに関しても研修医向けの印象で、コメディカルに対してのセッションを増やすことが重要ではないか。

- ・ 教育講演がない時間帯をなくすことはできないのか。年代に関係なく、総会に出席すれば臨床現場における一通りの重要知識を得て帰ることが出来るようにしてほしいと思う。
- ・ 日本神経科学学会との合同開催など思い切ったことをいつかやってほしいです。

【運営】

- ・ 現地でアプリをダウンロードしたもののパソコンを持ち合わせておらず、ID 登録ができなかった点は不便さを感じました。
- ・ 同じ分野で同時刻、複数のセッションがある点は、今後調整を検討していただきたいです。
- ・ 参加証の発行が遅いので施設に参加証など提出する期限に間に合わない
- ・ ランチョンセミナーの弁当があまり美味しくなかったです。
- ・ 学会の品格の問題にもなりますが、企業ブースは外車のブースとか製薬企業以外があってもよいかもしれません。
- ・ 業務の関係で日曜日も開催してほしい。
- ・ 定員制のプログラムは、一部は当日受付もしてほしい。
- ・ アパホテル併設の会場はパンフレットに同名の場所が書かれていませんでした。類推で何とかりましたが、わかりにくい案内でした。
- ・ 参加登録証のアップデートが遅い。
- ・ 海外からの参加者を増やすこと
- ・ もう少し若手～中堅が積極的に質問できる雰囲気学会全体で作った方がよいのではないのでしょうか？
- ・ アプリはシンポジウムや各セッションの名前が入っておらずわかりにくかった。/アプリが使いにくかった
- ・ 質疑応答の時間が少ないと思いました。
- ・ 発表者の演題の検索を抄録集で確認するのは非常に面倒である。
- ・ セッション名が多いため、プログラムの順番がわかりにくく、見つけるのに時間がかかりました。
- ・ 公式ホームページにある、ポスターの代行印刷の締め切りが早すぎる
- ・ ポスターセッションの終了時間より、クローク閉鎖時間が早かった
- ・ 業者のブースに診察道具や心理テストセットが買えるところがあると助かります。

【台風関連】

- ・ 台風などの影響があり、現地での発表が困難な状況が想定されるケースでは、臨機応変に対応する必要がある。事前のプログラムに必ずしも従う必要はない。
- ・ 台風襲来でどのようにスケジュール変更があるのか HP に全く案内がなかった
- ・ 会場案内が不適切と感じました。駅から会場までの案内も少ない。あの嵐の中を、ずぶ濡れになりながら行ったり来たり。
- ・ 土曜日の朝現地参加の予定でしたが台風のため新幹線が運休、結局現地入りできず単位のクレジットもできませんでした。なにか考慮していただきたく存じました。
- ・ 大雨の時の交通情報とサポート/今回のように台風などによる公共交通手段に混乱が生じた時に、どのような代替手段があるか連絡があるとありがたいです
- ・ 新幹線が止まる可能性があることも告知して欲しかった

【会場】

- ・ ポスター発表の際に混雑もあり声が聞こえなかった。小型のマイクなどがあれば使用してほしい。/ポスター発表は声が小さくほとんど聞き取れなかった。/ポスター会場が広すぎて、マイクがないのでほぼ聞こえなかったこと。/ポスター会場が狭すぎると思います。企業ブースが広すぎて本当に滑稽でした。/ポスター会場が狭い（企業ブースはゆったりしているに・・・）/ポスターが参加が多いときこえない、狭い
- ・ メイン会場とサブ会場の距離が長かった/会場が少し広すぎて、移動が大変
- ・ 奥の席の出入りが難しいような狭い会場もありました。もっと通路があると良いと思います
- ・ 企業展示があるスペースは奥へ行くほど（ポスター会場、またはより奥）寒くて困りました。
- ・ 休憩する場所、ドリンク提供場所が少ない。
- ・ 東京に近いほうがよいです
- ・ 千葉県のお土産コーナーが欲しかったです。（欲を言えば、です。）
- ・ 参加人数の割に、会場が小さすぎたと思います。特に、国際会議場のメイン会場以外の部屋が狭くて入れませんでした。
- ・ 会場入口が一部書店に隠れるようになっていたのが気になりました。
宿泊施設が幕張では不足ではないか。
- ・ 障がい者が現地参加出来る、バリアフリーの宿泊施設の拡大。

【その他】

- ・ 4 日間は長い気がします。
- ・ やはり、学会の日程です。水曜日から学会が開始されますが、私たち一般病院の勤務医は外来入院患者の診察、検査などかなり忙しいため、内科学会のように金・土・日の日程であると、若手を含めて皆が参加しやすいと思います。

- ・ 6月開催だと梅雨時になってしまうのでできるだけ5月開催にしてほしい。
- ・ なし/特になし